

令和6年度 喜連中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	157	50	44	5.7	14.1
	大阪市	—	56	51	4.1	12.5
4月18日	全国	—	58.1	52.5	3.9	11.3

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査結果

< 国 語 >

平均正答率では全国平均を8.1ポイント、市平均を6.0ポイント下回り、無回答率では全国平均を1.8ポイント、市平均を1.6ポイント上回っている。

領域別での平均正答率では、

- (1)言葉の特徴や使い方に関する事項で全国平均を5.1ポイント、市平均を3.4ポイント下回っている。
 - (2)情報の扱い方に関する事項において全国平均を6.1ポイント、市平均を5.0ポイント下回っている。
 - (3)我が国の言語文化に関する事項において全国平均を2.0ポイント、市平均を2.3ポイント上回っている。
- A 話すこと・聞くことでは全国平均を12.0ポイント、市平均を8.4ポイント下回っている。
B 書くことにおいて全国平均を10.5ポイント、市平均を7.4ポイント下回っている。
C 読むことでは全国平均を9.6ポイント、市平均を7.9ポイント下回っている。

< 数 学 >

平均正答率では、全国平均を8.5ポイント、市平均を7.0ポイント下回り、無回答率では、全国平均より2.8ポイント、市平均を1.6ポイント上回っている。

領域別での平均正答率では、

- A数と式では全国平均を7.2ポイント、市平均を5.7ポイント下回っている。
B図形では全国平均を9.3ポイント、市平均を7.9ポイント下回っている。
C関数では全国平均を7.4ポイント、市平均を4.8ポイント下回っている。
Dデータの活用では全国平均を9.5ポイント、市平均を6.8ポイント下回っている。

【今後に向けて】

< 国 語 >

話すこと・聞くことや、書くことにおいて下回っている一方、言語文化に関する事項や、言葉の特徴といった内容においては、全国平均を上回る点もあり、土台としての基礎知識の定着が見受けられる結果となった。1・2年と継続して行ってきた漢字テストや、古文分野の歴史的仮名遣いの演習を繰り返したことが繋がっているのではないかとされる。今後は入試に向けて、培った知識を生かして文章を作ったり、発表を通して考える機会をもち、「思考・判断・表現」の分野をより伸ばしたいと考える。

< 数 学 >

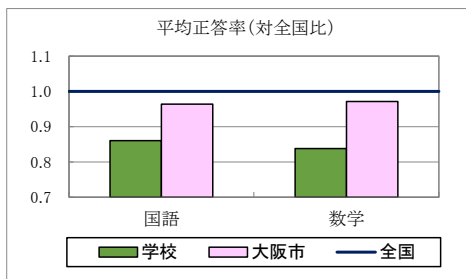
単純な計算問題に関しては、しっかりと問題に取り組めるようになってきている。しかし、問題内容のレベルに関わらず、文章の長い問題に対しては、解く前から諦める生徒や内容の理解が追い付かない生徒が目立つため、今後は受験も見据えて、長文読解力を身につけ、理解力の向上に努める。

令和6年度 喜連中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

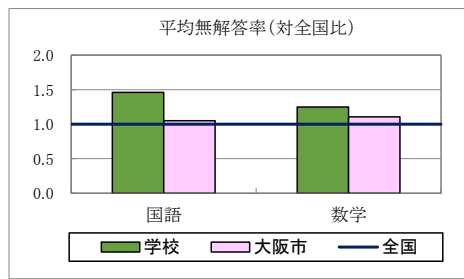
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	50	44
大阪市	56	51
全国	58.1	52.5

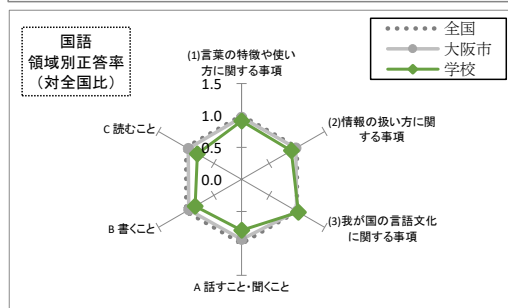
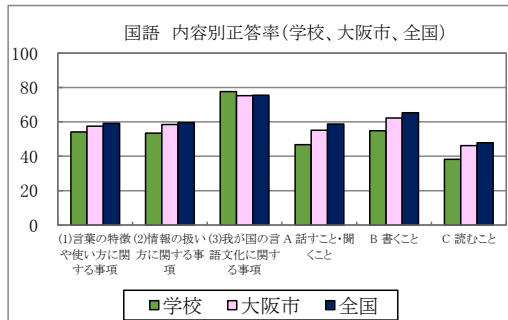


	平均無解答率(%)	
	国語	数学
学校	5.7	14.1
大阪市	4.1	12.5
全国	3.9	11.3



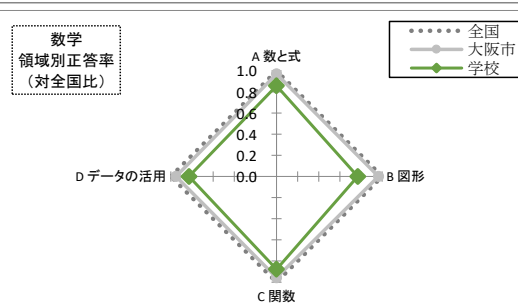
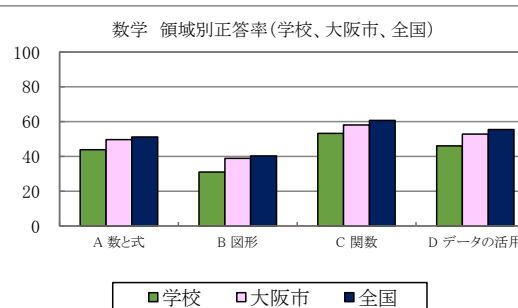
【 国 語 】

学習指導要領の 内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	3	54.1	57.5	59.2
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	53.5	58.5	59.6
(3)我が国の言語文化 に関する事項	1	77.6	75.3	75.6
A 話すこと・聞くこと	3	46.8	55.2	58.8
B 書くこと	2	54.8	62.2	65.3
C 読むこと	4	38.3	46.2	47.9



【 数 学 】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	43.9	49.6	51.1
B 図形	3	31.0	38.9	40.3
C 関数	4	53.3	58.1	60.7
D データの活用	4	46.0	52.8	55.5



令和6年度 喜連中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

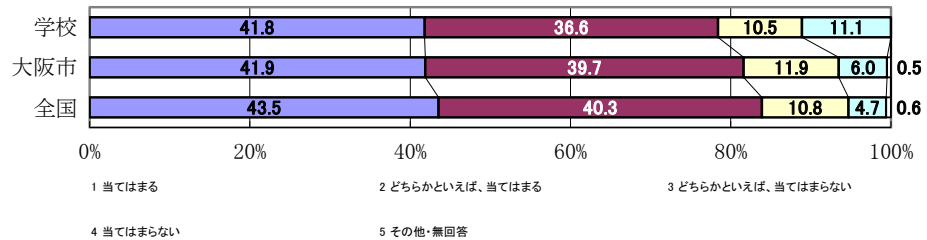
生徒質問より

1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号
質問事項

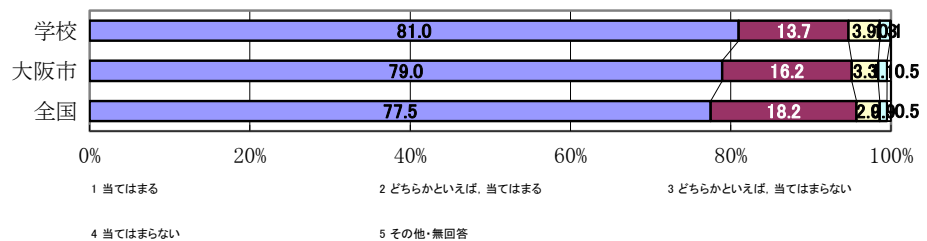
16

学校に行くのは楽しいと思いますか



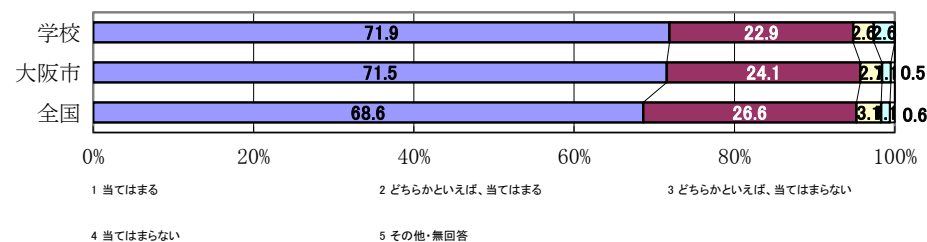
13

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



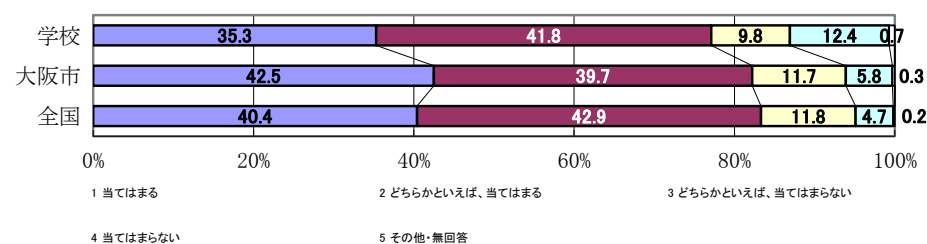
15

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



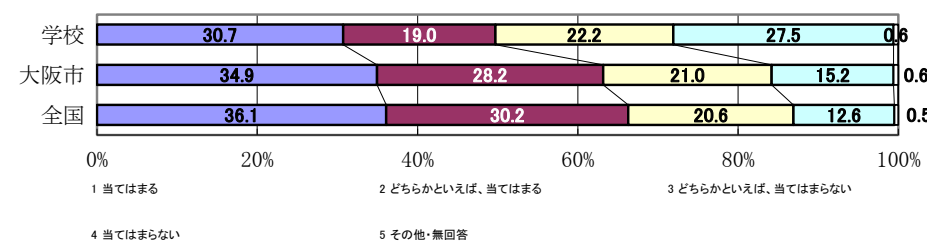
9

自分には、よいところがあると思いますか



11

将来の夢や目標を持っていますか



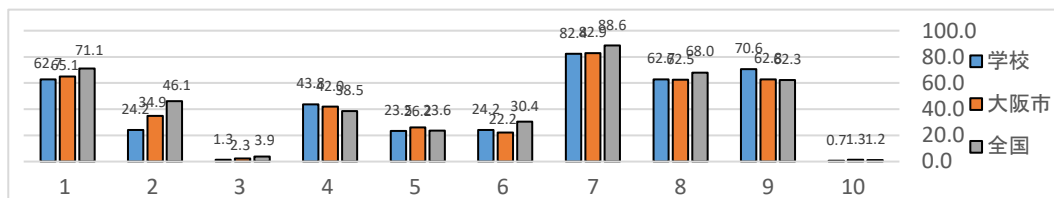
令和6年度 喜連中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

生徒質問より（26）

質問番号
質問事項

26

放課後や週末に何を
して過ごすことが多い
ですか(複数選択)



1 学校の部活動に参加している

2 家で勉強や読書をしている

地域の活動に参加している(地域学
校協働本部や地域住民などによる
学習・体験プログラムを含む)

4 学習塾など学校や家以外の場所で
勉強している

5 習い事(スポーツに関する習い事を
除く)をしている

6 スポーツ(スポーツに関する習い事
を含む)をしている

7 家でテレビや動画を見たり、ゲーム
をしたり、SNSを利用したりしている

8 家族と過ごしている

9 友達と遊んでいる

10 1～9に当てはまるものがない

令和6年度 喜連中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

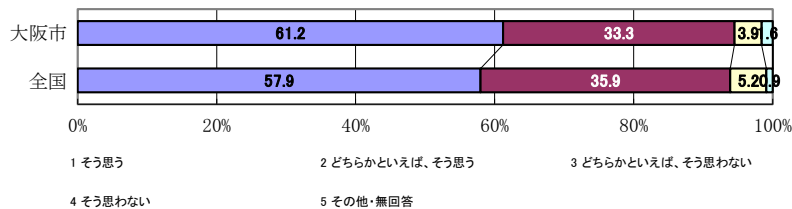
質問番号

質問事項

7

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

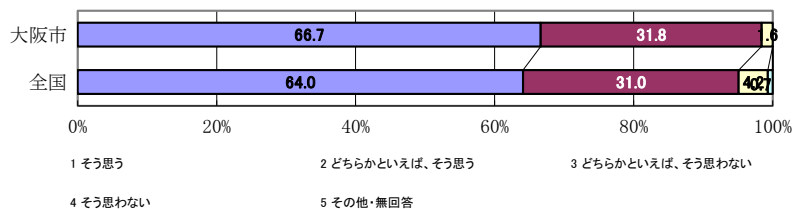
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



8

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、生徒が相談したい時に相談できる体制となっていますか

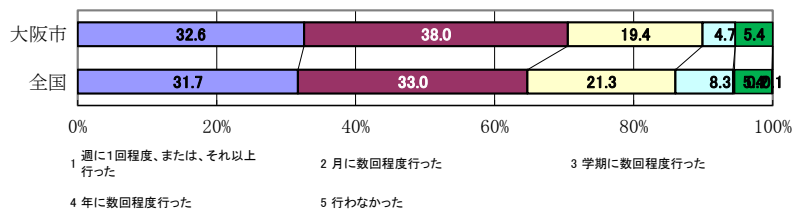
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



9

前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか

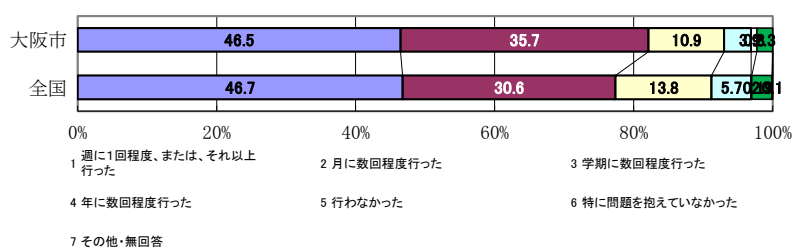
学校 「月に数回程度行った」を選択



10

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

学校 「月に数回程度行った」を選択



11

ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか

学校 「十分に取り入れている」を選択

